

事業系廃棄物管理責任者選任・変更届

記入例

〇年 〇月 〇日

(宛先)

大津市長

所有者等 住所 大津市〇〇一丁目1-1

氏名 〇〇商事 代表取締役 〇〇 〇〇

(法人にあつては、主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の氏名)

電話 〇〇〇 - 〇〇〇〇

大津市廃棄物の処理及び再利用の促進並びに環境の美化に関する条例第16条の3の規定により届け出ます。

建築物	名称	〇〇ビル
	所在地	大津市〇〇一丁目1-1
廃棄物 管理責任者	氏名	〇〇 △△(新担当氏名)
	部署・役職名	〇〇部△△課
	住所 (所在地)	大津市〇〇一丁目1-1 電話 〇〇〇 - 〇〇〇〇
	選任(変更)の 年 月 日	〇年 〇月 〇日
	備考	

※廃棄物管理責任者を変更した場合は、速やかにその旨を届け出てください。

事業系廃棄物の減量、資源化及び適正処理に関する計画書

記入例

〇年〇月〇日

(宛先)

大津市長 様

所有者等 住所 大津市〇〇一丁目1-1

氏名 〇〇商事 代表取締役 〇〇 〇〇

(法人にあつては、主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の氏名)

電話 〇〇〇 - 〇〇〇〇

大津市廃棄物の処理及び再利用の促進並びに環境の美化に関する条例第16条4の規定により届け出ます。

年 度		〇 年 度			
建築物	名 称	〇〇〇ビル			
	所 在 地	大津市〇〇一丁目1-1			
	事業の用に供する部分の 床面積の合計	1,075			平方メートル
	構 造	鉄筋コンクリート 造 地下 0 階 地上 5 階建て			
	事業用途の内訳	用 途	数	床面積 (平方メートル)	建物内で 働いている人の 総数
		事務所	3	645	95
		小売店	2	215	15
		飲食店	1	215	20
廃棄物の保管場所 ※	1	箇所	3.8	平方メートル	
再資源化できる 廃棄物の保管場所	1	箇所	1.8	平方メートル	
廃棄物管 理 責任者	氏 名	〇〇 △△			
	住 所 (所 在 地)	大津市〇〇一丁目1-1			電話 〇〇〇 - 〇〇〇〇

※保管場所が分かる位置図を添付してください

(裏)

前年度の実績(○年4月～○年3月)

今年度の計画(○年4月～○年3月)

建物から出る事業系一般廃棄物	前年度	総発生量	118.4	トン	
		うち	市の処理施設へ搬入	74.2	トン
			資源化	36.2	トン
		発生抑制及び資源化への取組み ※ごみの種類や量等、具体的に記載してください。(例:紙ごみについて、5tを資源化した) ・生ごみ処理機を導入し、8tを処理した。 ・紙ごみは、すべて資源化した。			
		今年度計画	総発生量	105.0	トン
	うち		市の処理施設へ搬入	65.0	トン
			資源化	30.0	トン
	発生抑制及び資源化への取組み ※ごみの種類や量等、具体的に記載してください。(例:紙ごみについて、5tを資源化した) ・生ごみ処理機の処理量を10tに増やす。 ・生ごみの水切りを徹底する。 ・納品に伴うダンボールは、業者に持帰りを依頼する。				

ごみ量が前年度と比べて大幅増減する場合は、その理由を次から選んでください。

1. テナントが増えた(減った)ため
2. 事業を拡張(縮小)したため
3. 増改築をしたため
4. ごみ量の把握方法を変更したため
5. その他(具体的に記入してください。)

[]

(参考資料)

事業系一般廃棄物明細

事業系	前年度の実績(○年4月～ ○年3月)				今年度の計画(○年4月～ ○年3月)				処理方法(委託・自己処理)		量の把握方法(注3)
	資源化量	処理量		発生量	資源化量	処理量		収集運搬業者の名称			
		市施設処理	その他処理			市施設処理	その他処理	搬入先			
(B+C) トン	(A) トン	(B)	(C) トン	(D+E+F) トン	(D) トン	(E)	(F) トン	資源化	廃棄物処理		
紙(み)	新聞紙	10.3	10.3		10.0	10.0			〇〇商店 △△古紙		C
	雑誌	15.3	15.3		15.0	15.0			〇〇商店 △△古紙		C
	OA用紙	0.0			0.0						
	シュレッダーごみ	0.0			0.0						
	ダンボール	10.6	10.6		5.0	5.0			〇〇商店 △△古紙		C
	その他の紙	0.0			0.0						
生ごみ (食べ残し、調理くず、魚アラ)		60.5		52.5	8.0	57.0		47.0	10.0	〇〇商店 北部クリーンセンター	A
燃やせるごみ		21.7		21.7		18.0		18.0		〇〇商店 北部クリーンセンター	B
その他(注2)	()	0.0				0.0					
	()	0.0				0.0					
合計		118.4	36.2	74.2	8.0	105.0	30.0	65.0	10.0	自己処理の場合の処分先 生ごみ処理機により分解し、下水処理。	
再生利用率		A/(A+B+C)×100(%)		30.6%		D/(D+E+F)×100(%)		28.6%			

*小数点以下第1位(小数点第2位を四捨五入)まで記入してください。

(注1) 燃やせるごみ・・・たばこの吸殻、使用済みのティッシュペーパー、床掃除のごみなど

(注2) その他・・・紙おむつ、剪定枝・枯れ草など

(注3) 量の把握方法

A 重量の実測 B 容積の実測 C 処理業者からの聞き取り

D 購入量からの把握 E その他の方法

記入例

廃棄物の保管場所

